

科目番号	53021	分類	専門科目 応用看護学領域	履修者	看護科学コース	学年	1
科目名	地域保健学特論Ⅰ ( Advanced Course in Community Nursing 1 )						1
							配当セスター
							前期
担当者	佐藤 潤	区分	選択	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連	
<p>【概 要】 地域保健の概念・諸理論を踏まえ、地域で生活する人々を対象とした地域保健に関わる制度や社会資源、健康に関わる環境等の情報を分析し、個人・家族・集団・地域を単位とした課題を解決するための展開方法を理解する。地域保健サービスの現状および将来展望から自己の課題を検討し、国内外の文献を活用しながら地域保健の発展に有用な実践、研究、教育の能力を講義と討議により養う。</p> <p>【目 標】 1) 地域保健の概念・諸理論、制度や社会資源、健康に関わる環境などさまざまな要因等の情報を分析する方法を理解し、地域保健の現状と課題を実践、研究、教育の視点から考察し、自己の課題を明確化する。 2) 地域保健活動における地域の健康課題、看護職の役割と実践、関係機関・職種との連携や協働の方法、ネットワークと地域包括ケアシステムについて理解する。 3) 地域の健康課題を解決するための関係職種および住民との協働によるサービスの計画・実施・評価の方法、および研究方法について学ぶ。</p>						○	1. 看護学の継承・発展を担うための能力
						○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つかえる」ことができる能力
							3. 臨床現場との連携を図りながら看護職教育を担うことができる能力
							4. 看護管理者として、臨床現場においてリーダーシップをとりながらエビデンスに基づく看護マネジメントができる能力
							5. 実践を行いながら院生学生の臨床実習を指導できる能力
授 業 計 画							
回	内 容						担当教員
第1回 第2回	1. 地域保健に係わる現状と課題 地域保健とヘルスプロモーション						佐藤
第3回 第4回	2. Social Determinants of Health						
第5回 第6回	3. 健康教育の方法と課題						
第7回 第8回	4. ヘルスニーズの分析手法						
第9回 第10回	5. 産業保健活動の方法と課題						
第11回 第12回	6. 地域包括ケアシステムと地域保健活動						
第13回 第14回	7. 地域保健におけるハイリス・ポピュレーションアプローチ						
第15回	8. まとめ						
事前・事後 学習	事前：学習内容に関係する時事問題について、新聞やインターネットで調べておく 事後：学習内容を振り返り、自分の生活や仕事への活用について検討する 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み込むこと。						
評価の方法	参加状況（プレゼンテーション・討論）50%、レポート50%で総合的に評価する。 フィードバックはプレゼンテーション時に適宜行う。						
参考図書 ・資料等	適宜紹介する。						
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。						